

2022年12月9日 No.114

新化粧品原料「乳酸菌分解プラセンタ発酵液」新発売のお知らせ

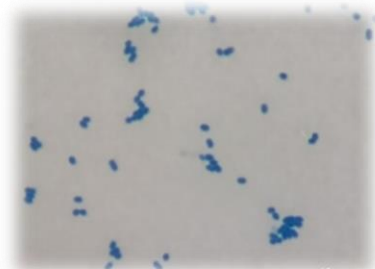
スノーデン株式会社は、化粧品原料の新しいジャンルとして「発酵液」の開発をスタートさせました。研究を重ね、独自の乳酸菌により、プラセンタを直接発酵分解するという新たな製法を確立しました。さらに酵素分解をプラスしたハイブリッド製法による全く新しいタイプの化粧品原料「乳酸菌分解プラセンタ発酵液」を2023年1月11日に発売開始しますので、お知らせをいたします。(化粧品開発展2023年1月11日～13日にて発表予定 小間番号12-9)

乳酸菌による発酵分解に酵素分解を追加したハイブリッド製法

乳酸菌分解プラセンタ発酵液は、酵素や酸で分解抽出する一般的なプラセンタエキス製法とは異なります。日本国内の農場で飼育された豚の新鮮なプラセンタ(胎盤)を、独自の乳酸菌PR31の力で発酵分解します。この発酵工程により、様々な代謝成分が産生されます。乳酸菌PR31によりプラセンタを発酵分解した後、酵素分解を行うことで従来のプラセンタエキスの特性も併せ持つ発酵液が完成します。

乳酸菌PR31とは？

菌株名: *Enterococcus faecalis* PR31。中国新疆ウイグル自治区の伝統的発酵乳「キテック」から分離された、乳酸菌分解プラセンタ発酵液の製造に必須の乳酸菌です。岡山大学名誉教授宮本拓先生により世界各地の発酵食品から分離された乳酸菌ライブラリーの使用許諾を得て、胎盤を直接発酵分解する力を持つ乳酸菌として選抜しました。



乳酸菌PR31

乳酸菌分解プラセンタ発酵液の特長

- ①真皮の線維芽細胞及び表皮の角化細胞の増殖促進効果が期待できます。
- ②高い保湿作用が期待できます。
- ③全成分表示に水の表記が不要です。

INCI名および化粧品成分表示名称

INCI名:
Enterococcus Faecalis/Pig Placenta Ferment Filtrate

化粧品成分表示名称:
エンテロコッカスフェカリス／ブタプラセンタ発酵液

商品名

乳酸菌分解プラセンタ発酵液PB
(全成分表示:エンテロコッカスフェカリス／ブタプラセンタ発酵液、BG、ペンチレングリコール、フェノキシエタノール)

乳酸菌分解プラセンタ発酵液PI
(全成分表示:エンテロコッカスフェカリス／ブタプラセンタ発酵液、イソペンチルジオール、ペンチレングリコール)